



日本ピア・サポート学会 第23回研究大会下関大会

ピア・サポートから 拓かれる未来

～ 学びの多様性と相互に成長する場の構築 ～

2025年 10/11(土) 10/12(日)

会場：DREAM SHIP (下関市生涯学習プラザ)

後援：下関市立大学、日本学校教育相談学会、山口県教育委員会、
下関市教育委員会、北九州市教育委員会

大会企画シンポジウム

- テーマ
ピア・サポートが主体的学習者の育成に果たす役割
- シンポジスト
バーンズ亀山静子 (NY州スクールサイコロジスト)
川俣智路 (北海道教育大学教職大学院)
実践校による話題提供 (2校)
- 指定討論者
栗原慎二 (広島大学名誉教授)
- 企画・コーディネーター
中林浩子 (下関市立大学)

今回の研究大会のメインイベント！

仲間同士の支え合いを通じて多様な学びを尊重し、主体的な学びを支える学習集団のあり方を参加者の皆さんと一緒に考えるシンポジウムです。ぜひ、ご参加ください。

ワークショップ

大会テーマに関連したワークショップを6部会開催予定！
詳細は裏面へ

研究・実践発表

全国の興味深く役に立つ、
研究・実践発表が盛りだくさん
全国の仲間とつながりましょう

問い合わせ

日本ピア・サポート学会
下関大会実行委員会
jpsa.2025shimonoseki@gmail.com

詳しくはホームページを
ご覧ください
http://www.peer-s.jp/research_c.html

日本ピア・サポート学会



大会日程

10月11日(土)

- ・大会企画シンポジウム (14:00 ~ 18:15)
- ・大学生交流会 (15:15 ~ 17:15)
- ・情報交換会 (19:00 ~ 21:00)

10月12日(日)

- ・ワークショップ (9:30 ~ 12:30)
- ・ポスター発表 (9:30 ~ 17:00)
- ・研究・実践発表 (14:00 ~ 17:45)
- ・自主シンポジウム (14:00 ~ 17:45)

ワークショップ

6つから選べる!

ほかにも
いろんな企画が
盛りだくさん!

仲間から学ぶ

研究・実践発表

交流の場として

ポスター発表

ディスカッション

自主シンポジウム

大学生のための

大学生交流会

WS1: ピアを育む傾聴講座

講師: 矢代 幸子氏 (宝仙学園スクールカウンセラー, JPSA ピア・サポートコーディネーター)
『ゴードンメソッド』をベースにした, "援助的な聴き方" に関する演習を中心にしたワークショップを通して, 傾聴の力について考えていきましょう。

WS2: 学習・学級集団づくりのためのデータ活用 基礎講座

講師: 川俣 智路氏 (北海道教育大学 未来の学び協創研究センター)
教育実践に即した視点で, 「何がデータになるのか」「どう集め, 分析し, 実践にどう活かすか」について, 基礎的な内容を具体的な事例とともに学んでいきます。

WS3: 主体的な学習者を育てる UDL とピア・サポート

講師: バーンズ亀山 静子氏 (北海道教育大学 未来の学び協創研究センター UDL ラボ)
子どもたちの力と自主性を促進するピア・サポートを主体的な学習者を目指す UDL の枠組みから捉え, 子どもたちのトータルな成長について考えます。

WS4: 社会心理学からみたピア・サポート 若者の孤独・孤立調査より

講師: 中島 健一郎氏 (広島大学大学院人間社会科学研究科心理学プログラム, 教育データサイエンスプログラム兼任)
若者の孤独・孤立を理解し, 学生同士のつながりや学生と教員とのつながりを大切にしながら, 組織としてどのような対応を行うべきかを考えます。

WS5: 自殺予防とピア・サポート 学校を拠点とした包括的な取り組み

講師: シャルマ 直美氏 (北九州市スクールカウンセラー)
北九州市における自殺予防教育の研修を参考に, 児童生徒が相談し支え合う「ピア・サポート」を育む「日常の包括的な取り組み」について一緒に考えます。

WS6: 子どもの関係世界と修復的アプローチ

講師: 栗原 慎二氏 (広島大学名誉教授)
子どもたちの対人関係のトラブルへの対処方法を体験的に学習すると同時に, その背景にある考え方や, 予防的活動について学んでいきます。

大会参加費

	早期申込期間 2/15 ~ 7/31	一般申込期間 8/1 ~ 10/9
本学会員	7,000 円	8,000 円
本学会員以外	8,000 円	9,000 円
大学生・大学院生 (社会人院生の方は除く)	1,000 円	2,000 円



参加申し込みはこちらから→
早期申し込み (~7/31) がお得です

